耳鳴りにお困りの方
難聴にお困りの方
デジタル補聴器
音が聞こえる仕組み
アレルギーの仕組み
リンク集
鼻炎の病名とその定義

TOP(耳鼻科) > アレルギーの仕組み > 鼻炎の病名とその定義

印刷して読まれる方はこちら

鼻炎の病名とその定義

アレルギー性鼻炎：
鼻粘膜の1型アレルギー疾患。アレルゲンが同定されそれに対する特異的IgE抗体が存在する。抗原抗体反応により、発作性、反復性のくしゃみ、鼻水、鼻閉を発症する。

化学性鼻炎：
非特異的過敏性反応による疾患で包含する範囲が広い、ホルムアルデヒドなどの化学物質吸入が誘因となる。

シックハウス症候群と化学物質過敏症

シックハウス症候群：
化学物質がある程度高濃度になって症状が出現し、原因となる住居や建物を離れれば改善する。

化学物質過敏症：
非常に低濃度でも症状が出現し、いろいろな環境、あるいは飲食物や薬剤など広範囲の原因物質が関与する非特異的反応。

アレルギー性疾患：
特異的な過敏性反応による疾患で、アレルゲンが特定される場合が多いアレルゲンが不明であったり、特異的なIgE抗体価が低い場合には非特異的反応という。

主要なアレルゲンと化学物質

アレルゲン

- 家ダニ（コナヒョウヒダニ、ヤケヒョウヒダニ）
- ハウスダスト
- ペットの皮屑（ネコ、イヌ）

- ゴキブリ
- カビ
- 木の花粉（スギ、ヒノキ、ケヤキ、シラカンバ、ハンノキ、コナラ）
- 草の花粉（カモガヤ、ハルガヤ、ブタクサ、ヨモギ、カナムグラ、ヒメガマ）

化学物質

- ホルムアルデヒド
- トルエン
- キシレン
- エチルベ ンゼン
- スチレン
- 有機リン

前のページ

次のページ

- アレルギー反応とは
- 鼻炎の病名とその定義
- アレルギー性鼻炎発症のなりたち
- いつ頃から増えて、現在はどうなっているか
- アレルギー性鼻炎の治療法
- 各治療法の特徴
- まとめ

Copyright 2006 Kahokushinryoujo All Rights Reserved.